

郵便はがき



勝山健史／19世紀末、京都・西陣で創業の「勝山織物」五代目。自身が織物の原点であるとする絹糸、納得できる絹糸を求め、2002年、長野県飯島町に養蚕から織まで一貫制作を可能にした工房を設立。代々受け継いだ西陣の技術と素材の最良の組み合わせを大切に、日々進化し続ける織物制作を心がける。また、長野工房の「在来絹製作」が、国の「選定保存技術」に認定。国宝や重文などの文化財修理にも携わる。

勝山健史 織物展 間

★11/30(土)・12/1(日)の2日間は、各日14:00からギャラリートークを予定しております

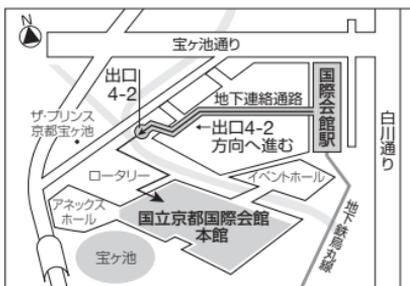
2024年 11月29日(金) 13:00~18:00

30日(土) 11:00~18:00

12月1日(日) 11:00~17:00

国立京都国際会館

本館5階 [Room558・559]



京都市左京区岩倉大鷲町422 ※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください

主催・お問い合わせ：工芸帯地 洛風林／京都市上京区塔之段桜木町414 Tel.075-231-6536 (代)